

小説

『ボッティチェッリの裏庭』

梶村 啓二 著

親友のフランツが謎の死を遂げ、その妻カオルが誘拐される。犯人が要求してきたものは、フランツが所有していたという1枚の絵画。メディチ家に愛された巨匠、ボッティチェッリの未公開作だった。やむなくタカオは残されたフランツの娘カサネと共に、まだ見ぬ名画の捜索へと乗り出す。

小説

『震える天秤』

染井 為人 著

高齢ドライバーによる死亡事故の記事を書くため、現地を訪れたフリーライターしゅんどうりつの俊藤律。認知症を患う加害者はアクセルとブレーキを踏み間違えたというが、取材を進めるうち様々な違和感にぶつかる。本当に事故なのか、それとも…。真実は予想もつかない方向へと律を導いてゆく。

小説

『三匹の子豚』

真梨 幸子 著

3姉妹は母親に教えられた「幸せになる方法」を健気に守り、それぞれに家庭を築き生きてきた。そんなある日、役所から会ったこともない叔母の扶養義務について郵便が届く。それは不吉な連鎖の始まりだった。いい人の皮をかぶった狼が、誰だか分かりますか？

小説

『熱源』

川越 宗一 著

明治維新後の樺太（サハリン）。故郷を奪われ日本人にされそうになったアイヌの男と、ロシア人にされそうになったポーランド人の男は出会い、二人は民族の誇りのもと、自らが守り継ぎたいものの正体にたどり着く。時を超え場所を超え、戦い続けた彼ら、その熱が胸に残る歴史大作。

小説

『私は幽霊を見ない』

藤野 可織 著

人一倍怖がりなのに、どうしても幽霊に会いたい！ 幽霊を見る力がない事を嘆き、幽霊が出そうな怪しげな場所を訪れるものの、出会ったことはない。そんな著者が聞き回った、怖い話、不思議な話を集めた初めてのエッセイ。

著者の幽霊探しの旅はまだまだ続く…。

趣味 実用

『同窓会に行けない症候群』

小林 希 著

昭和の時代までは多くの人々が参加していた同窓会ですが、平成の30年間で大きく様変わりし、「同窓会に参加したくない」人が増えているのだそう。ではなぜ参加したくないのでしょうか？ 同窓会に行けない人の事情を多角的に考察、様々なクラスメートの「末路」にも迫ります。

趣味 実用

『隠れ教育費』

柳澤 靖明 著

義務教育は無償と言われるけれど、教科書より多い私費購入の副教材、保護者もへトへト部活動、家計直撃の修学旅行！ 9年間でいったいいくら払っているの？ 公立の小中学校でかかるお金を歴史や法的根拠まで解説し、スッキリわかりやすくまとめた1冊。

趣味 実用

『そろそろ、からだにいいことを考えてみよう』

伊藤 まさこ 著

ある程度年齢を重ねてゆくうちに、だんだんとガタつきはじめた自分をいたわるための本。疲れがとれにくい、寝つきが悪いなど、誰もが感じる不調から、冷えや更年期症状まで、漢方の専門家と考えた季節のレシピも掲載。

趣味 実用

『原田マハの印象派物語』

原田 マハ 著

印象派の画家を描いた7つの短編集。モネ、マネ、ドガ、ルノワール、セザンヌ、そしてゴッホなど…。光あふれる印象派絵画が世に認められるまでには、苦難の時代を切り開いた画家たちの闘いがあった。モネの愛したノルマンディーへの旅も写真とともに紹介。

趣味 実用

『ネコもよう図鑑』

浅羽 宏 著

遺伝子の組み合わせで決まるネコの模様を、11種類に分けてわかりやすく紹介しています。1本の毛の色が途中から違っている理由や、三毛猫にオスがいない理由など、ネコに関する疑問もスッキリ解明。かわいいネコの写真を見ながら、生物のしくみを学んでみましょう。